

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2012年度研究会運営委員会 第2回研修会担当者会議議事録

日 時：2012年5月24日(木)13:30～14:50

場 所：愛知学院大学図書館情報センター 新館地下1階 会議室

出席者：蓑島(中部大学)、加藤(愛知工業大学)、島田(愛知大学)、中島(豊橋創造大学)

中田(名古屋学院大学)、峯野(東海学園大学) 敬称略

記 録：島田(愛知大学)

議題

1. 現状報告・確認 ～各ワーキンググループの進捗状況も含めて～

中田委員より、図書館実務担当者研修会の申し込み状況について報告があった。加盟館の半数近くから回答があり、欠席連絡は14大学から、研究会運営委員会委員以外での出席は8名(A:3名、B:2名、C:2名)である。

次に、各ワーキング担当より進捗状況について報告があった。

A) 図書館ガイダンス

当日の進め方・使用機材について、講師と調整をしている。6/6に名古屋大学へ行き、打合せを行う予定である。

B) パスファインダー

5/8に愛知淑徳大学で講師と打合せを行った。事前課題が多くあるため、今後も講師と連絡を密に取り合い、進めて行く予定である。取り上げるテーマによっては、各委員にも参考書の持ち出しをお願いしたい。

C) レファレンス・ツール

ワーキング紹介に載せたように、法令情報・統計を事例に取り上げることが決まった。講師からは、当日1時間程度を講義にあてたいと言われているが、今後時間配分等を検討していく予定である。

次に蓑島委員長より、参加費について提案があった。意見交換を行い、対応を決定した。

2. 丸善『ライティング支援セミナー』内容について

蓑島委員長より、前回の会議で出された要望を丸善に伝えたところ、前半に体験学習、後半を座学とすることが了承されたと報告があった。このことを受け座学部分の事前課題として、丸善より配られた「〈大学生のための〉レポート・論文の書き方基礎研修」を参加者に配布し、読んで来てもらうこととなった。また、丸善より参加者に対して事前にアンケートを実施したいとの話が出ているが、まだ具体的な提案はなされていない。

3. 広報等、今後のスケジュールについて

加藤委員より、研修会の参加について所属機関に関わらず、広く参加を呼びかけてほしいと要請があった。

4. その他

次回の研究会運営委員会を 6/28（木）に入鹿の里で行うこととした。各ワーキンググループで研修会当日に必要な機材・設備等をリストアップし、次回の委員会までに加藤委員へ連絡することを確認した。

ワーキング決定後の受講者への連絡は、ワーキング担当委員経由で行うことを確認した。